

SANSUI

インテグレートッドアンプ

AU- α 907NRA/AU- α 707NRA
AU- α 607NRAII/AU- α 507NRA



Welcome
SUPER AUDIO CD

Integrated Amplifier
AU- α 907NRA

Integrated Amplifier
AU- α 707NRA

Integrated Amplifier
AU- α 607NRAII

Integrated Amplifier
AU- α 507NRA

スーパーオーディオCDの能力をフルに引き出せる

サンスイは、新しいビュアオーディオメディアであるスーパーオーディオCDの登場を歓迎します。従来のCDとSACDのフォーマットを比較すると再生周波数帯域が5Hz~20kHzからDC~100kHzへ、ダイナミックレンジが96dBから120dBへと飛躍的に向上。SACDはこうした高いスペックを持つがゆえに、アンプに対して卓越した周波数特性と位相特性を要求しているのです。サンスイのビュアオーディオアンプ、AU-07シリーズは、「変化に富んだ音楽そのものを忠実に、量感豊かに生き生きと再生する」という貫いた開発思想をベースに、20年以上にわたって常に時代の先を走りながら、独創技術を進化させつづけてきました。一例をあげると、まだCDさえも誕生していない1976年に、初代AU-607は、当時の常識をはるかに超えたDC~200kHzという驚異的な周波数特性をすでに実現していました。(現NRAシリーズは全モデルDC~300kHz) 動特性に関しては、BD&DCサーキットの独創技術により圧倒的なスルーレートで、ワイドレンジと優れた高速応答性を実現。5MHzまでを保証するという卓越した位相特性を誇ります。さらに独自のバランスアンプ構成は、スピーカー動作における聴感上のS/Nを大幅に改善するとともに、動的ノイズを排除し、機構面での徹底的なノイズ対策との相乗効果により、微小信号レベルの飛躍的な改善を実現しています。これらの優れた性能のひとつひとつは、長い歴史の中で磨かれ、蓄積され、NRAシリーズの中に理想的なバランスで生かされています。SACDのスペックを十分に引き出す卓越したポテンシャルをトータルに備えた「今のリファレンスアンプ」NRAシリーズ。さあ、新しいビュアオーディオ時代の幕開けを、かつてない音楽の感動をお楽しみください。

DC~300kHzを誇る周波数特性で、SACDの膨大な情報量を余すところなく再現。
NRAシリーズは全モデルDC~300kHzという驚異的な周波数特性により回路のワイドレンジ化を実現。さらにNF系の時間遅れを最小限に抑える位相補正回路の採用、ツイン・モノラル・コンストラクションによる構造面での電源系・信号系の振動・干渉のシャットアウトなどにより、音像定位の卓越した位相特性を誇ります。

スルーレート200V/ μ sの高速応答特性により、SACDのダイナミックレンジの迫力をフルに引き出す。

NRAシリーズは、過渡的で複雑なピーク入力に対しても高い電流供給能力を持ち、スルーレート200V/ μ s (907, 707)という極めて優れた高速応答特性を実現。同時に動的歪であるTIM歪の発生を測定限界値以下に抑え、静的歪である全高調波歪率・混変調歪率をともに0.003%以下に抑えるという理想的な回路を完成させています。

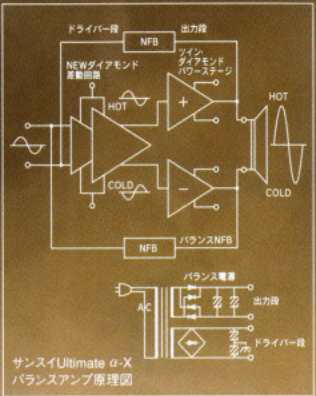
SN比120dB以上を達成し、SACDに刻まれた細やかなニュアンスを緻密に再現。

NRAシリーズでは究極のバランスアンプ回路により理論値S/Nを大幅に改善し、120dB以上(907)のSN比を実現。さらに動的歪を一切排除したゼロ・ダイナミック・ディストーション回路により、実動作の聴感上SNを飛躍的に高めています。

■回路

入力からドライバー段、ファイナルステージまで伝送・増幅過程の全てで絶対的動作環境を実現する新開発Ultimate α -Xバランス回路。

サンスイが培い、たえず進化させてきたバランスアンプ技術が、ついに未踏の領域に到達しました。Ultimate α -Xバランス回路。ドライバー段の電流マージンを従来の2倍に高めAクラス動作とすることによって、初段、ドライバー段、ファイナルステージの入力から出力に至る伝送・増幅過程で、オーディオアンプにとって理想的な動作環境を実現。ドライバー段には位相反転なしで $\oplus\ominus$ の出力を取り出せるNEWダイヤモンド差動回路を搭載。瞬間的な入力信号に対する卓越した電流供給能力を持ち、聴感上有害なTIM歪の発生も測定限界値以下に抑えてい



絶対的なポテンシャル。

ます。また、出力段のL・Rの⊕側と⊖側に計4つの専用アンプを配し、⊕、⊖両方から同条件でスピーカーをダイナミックにドライブするNM-LAPTシングルプッシュプル方式を採用。音の入口から出口まで全系統を通して、生き生きとした音楽を再生する、究極といえるゼロ・ダイナミック・ディストーションの回路を構築しています。

アースから完全独立のクロズドループ構成とカスタムパーツで音質への悪影響を抑えたNEW α-Xバランス電源。(907・707・507)
電源部は高音質再生のための最も大切な心臓部。しかも、音楽信号に対して振動やノイズなどの悪影響を与えず、安定した大電流を供給することが求められます。NEW α-Xバランス電源は出力段をバランス型クローズに、初段を上下対称バランス型定電流電源にし、トランス2次側も別巻線とした、アースから完全独立のクロズドループ構成を採用。音質劣化の原因となる電源のアンバランス電流の悪影響を防いでいます。さらに高音質用の箔を使用した低倍率の電源用電解コンデンサーなど、カスタム開発の高音質パーツを吟味して惜しみなく使用。クリーンで安定した大電流をたえず供給しています。

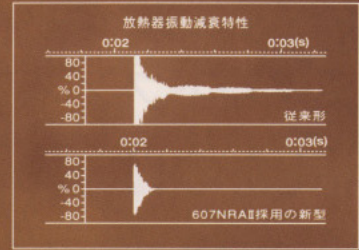
■機構

“振動問題”を構造面から解決するメカニカルフローティング方式。シャーシを伝播する電源系の振動をシャットアウト。
オーディオアンプにおいて、「振動」はビュアな音楽再生に悪影響を与える重大な障害。サンスイでは、すでに強化ツイーン・モノラル・コンストラクションとアイソレートッド・メカニカル・フィードバックの独創技術で、振動対策に大きな成果をあげてきましたが、さらに根本的な振動対策に成功しました。NRAシリーズでは、最大の振動発生源といえる電源トランスの取り付けをシャーシから完全にフローティング。電源系の振動をシャーシに伝えない構造とすることで機械的な干渉を排除。メカニカルノイズを遮断することで、ダイナミックな音場性能を飛躍的に改善しています。



優れた振動吸収能力を持つ純銅板とテフロンスペーサーにより電源トランスの取り付けをメカニカルにフローティング

音楽信号による2次的な共振や共鳴、混変調振動歪を極小に抑え干渉による歪を制御する新形状の放熱器を採用。
パワートランジスタが直接取り付けられている放熱器は、音楽信号によって直接振動が伝わることにより共振板になり、2次、3次の混変調歪を引き起こしてしまいます。NRAシリーズには、この共振作用を制御する新開発の放熱器を搭載しました。振動の発生を極小に抑えるためにチムニ形状とし、抜き穴構造を楕円形状とすることにより共振作用を効果的に分散。安定した熱分布効果に加え、電源系の振動と音楽信号の干渉を基本構造から解消しています。



外装パーツの鳴きを抑えた新形状3分割ボンネットとサイドウッドにより、ボディ・シャーシの振動と鳴きを制御。
NRAシリーズでは、アルミフロントパネルとボンネットも振動と鳴きを少なくするものを新開発。特に907NRAと707NRAでは、3分割ボンネット(907NRAは銅粉入り)に純銅板を埋め込んだサイドウッドをフローティング取り付けにすることで、振動に対して非常に強い構造としています。全モデルに楕円形状のインシュレーターを採用し、振動を効果的に分散。形状、アッセンブリー方法、仕上げのあらゆる面で、サンスイの独創性が活かされた外装テクノロジーです。また、アルミフロントパネルは緩やかにラウンドし、下部のラウンドと合流するフォルムで構成し、パネルの鳴きを制御しています。

■パーツ

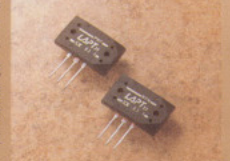
音楽再生の純度を守るために試聴と検討を繰り返しながら厳選を重ねた高音質NEWトップクオリティパーツ。
音楽信号が直接通過するパーツは、音質を左右する重要なポイント。NRAシリーズでは、金メッキリードの抵抗やフィルムコンデンサーを厳選して採用。高音質のための非磁性体化、防振化、低インピーダンス化を徹底的に追求し、さらに各パーツの最適な組合せにより、音の濁りや歪の発生を防いでいます。また、ボリュームは実使用域での音量を細かく可変できる新6連ディテントボリュームに変更しています。



The History of AU-07 series.

1976年 AU-07 シリーズ発売	1986年 AU-α07 シリーズ発売	1993年 AU-α07XR シリーズ発売
1979年 AU-D07 シリーズ発売	[α-Xバランス回路搭載]	[HYPER α-Xバランス回路搭載]
1980年 AU-D07F シリーズ発売	1987年 AU-α07i シリーズ発売	1995年 AU-α07MR シリーズ発売
1981年 AU-D07F EXTRA シリーズ発売	AU-α07 EXTRA シリーズ発売	[NEW HYPER α-Xバランス回路搭載]
1983年 AU-D07G EXTRA シリーズ発売	1989年 AU-α07L EXTRA シリーズ発売	1998年 AU-α07NRA シリーズ発売
1984年 AU-D07X シリーズ発売	1990年 AU-α07DR シリーズ発売	[Ultimate α-Xバランス回路搭載]
[Xバランス回路搭載]	[アドバンスドα-Xバランス回路搭載]	
1985年 AU-D07X DECADE シリーズ発売	1992年 AU-α07KX シリーズ発売	

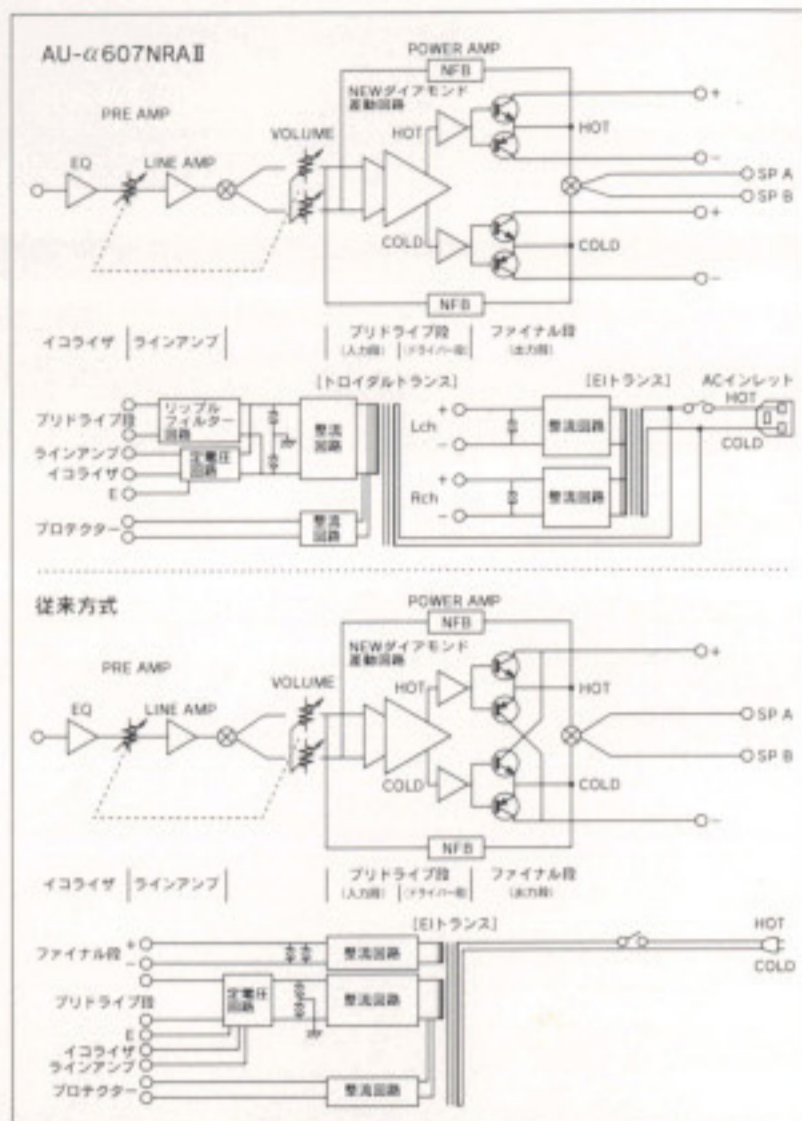
カスタムメイド・パワートランジスタ NM-LAPT 23
AU-α907NRAの出力段には、パワーアンプB-2302に使用していた大電力増幅に適したPc(コレクタ損失)200WのNM-LAPT(ノンマグネティック・リニアアンプリフィケーション・パワートランジスタ)を採用。この出力素子は、現在入手できるオーディオ用バイポーラ・トランジスタの最高峰で、マルチエミッター構造により、超高域に至るまでのリニアな入出力特性を実現。さらに、シングルで使用することで、音の分解能と定位感を格段に向上させています。



「パワーアンプの出力段(ファイナル段)にスピーカードライブ専用のEIコアトランスを用い、左右独立電源方式を新開発。」

スピーカードライブのために瞬時に大電流を要求するパワーアンプのファイナル段。アンプの性格を決定づけるこの部位を独自の視点で検討した結果、音の純度に重大な影響を与える電氣的現象の一つを突き止めた。それが、トランス内で

起こる電源巻線間の干渉です。ファイナル段は電流動作のデバイスであり、電源に対して数アンペアから数10アンペアまでの瞬時に変化する電流をたえず要求しています。一方、プリドライブ段は電流変化の少ない定電圧動作回路であり、何よりも動作の安定性が重要になります。スピーカーをドライブするためにファイナル段で数10アンペアの電流が流れる時、トランス内部では総力をあ



げて電流を供給しさらに1次巻線に電流源を託します。この時、トランスのプリドライブ2次巻線には電磁誘導が引き起こす電圧変動による干渉(キックバック)が発生してしまい、これが音質への見逃せない悪影響となっ

ているのです。そこで、607NRAIIでは、ファイナル段にスピーカードライブ専用のEIコアトランスを用い、左右独立電源方式で搭載。プリドライブ段の電源にトロイダルトランスを搭載することにより、ファイナル段への電源供給を独立させるという独創的な回路構成を



独創の2トランス電源構成。 目指したのは スピーカーの完全動作。 NRAII登場。

スピーカーをどれだけの確に動作させることができるか。
NRAIIはこのアンプの本質を徹底的に追求しました。
その解答が、セパレートのパワーアンプでも例を見ない
ファイナルステージとプリドライブステージを
2トランスにより分離した電源構成。
静寂と劇的なフォルテッシモを描き尽くせる表現力へ。
心ふるわせる音楽体験こそが、NRAIIのテーマです。

The History of 607 series.

- 1976年 AU-607発売
- 1979年 AU-D607発売
- 1980年 AU-D607F発売
- 1981年 AU-D607F EXTRA発売
- 1983年 AU-D607G EXTRA発売
- 1984年 AU-D607X発売[Xバランス回路搭載]
- 1985年 AU-D607X DECADE発売
- 1986年 AU-α607発売[α-Xバランス回路搭載]
- 1987年 AU-α607i発売
- 1988年 AU-α607 EXTRA発売
- 1989年 AU-α607L EXTRA発売
- 1991年 AU-α607DR発売[アドバンスドα-Xバランス回路搭載]
- AU-α607MOS PREMIUM発売
- 1992年 AU-α607KX発売
- 1993年 AU-α607XR発売[HYPERα-Xバランス回路搭載]
- 1995年 AU-α607MR発売[NEW HYPERα-Xバランス回路搭載]
- 1997年 AU-α607NRA発売[ULTIMATEα-Xバランス回路搭載]
- 1999年 AU-α607NRAII発売

Integrated Amplifier AU-α607NRAII

NEW 標準価格 ¥119,000(税別) GOLD



新発想。従来まで避けられなかったプリドライブ段など他回路への悪影響を排除し、もっともアクティブな電流動作が要求されるファイナル段への安定した電源供給方式を完成させました。

**プリドライブ段、ラインアンプ、イコライザーアンプ専用電源、
新開発トロイダルトランスを採用。プリドライブ段は
リップルフィルタ回路により極めて安定した電源に進化。**

ファイナル段以外の電源部には、新開発のトロイダルトランスを採用。電流変化の少ないAクラス回路に最適な、リーケージフラックス、振動発生が少ないトランスです。プリドライブ段にはリップルフィルタ回路を採用し極めて動作の安定した高性能電源としています。こうしたセパレートのパワーアンプでも例を見ない独創の2トランス構成により、理想的な動作環境を持つ電源回路構成として、想像を超えた音質の進化を実現しました。



プリドライブ段、ラインアンプ、イコライザーアンプ用に採用した新開発トロイダルトランス
純銅材・テフロンシート・特殊ゴムによりフローティング

**4アンプ構成でダイナミックなスピーカードライブを実現する
サンスイ独自のUltimate α -Xバランス回路。**

入力から出力までの伝送・増幅経路で、オーディオアンプにとって理想的な動作環境を実現するUltimate α -Xバランス回路。それは、サンスイが20年以上の長きにわたって進化させてきたオーディオアンプ技術の集大成です。バランスアンプの最大の特徴は、全段がアース回路に依存しないバランス構成であることと、出力段のL・Rの \oplus \ominus 両側に専用アンプを置き、計4つのアンプにより同条件でスピーカをドライブさせるプッシュプル方式であること。従来のグランドアンプのようにアースを介して流れ込むハムや雑音成分により音質が損なわれることなく、スピーカードライブに起因する歪みのメカニズムを取り去って音質を根本から改善することに成功しました。

**優れた応答性と大電流供給を実現する
DC アンプ対応NEWダイヤモンド差動回路。**

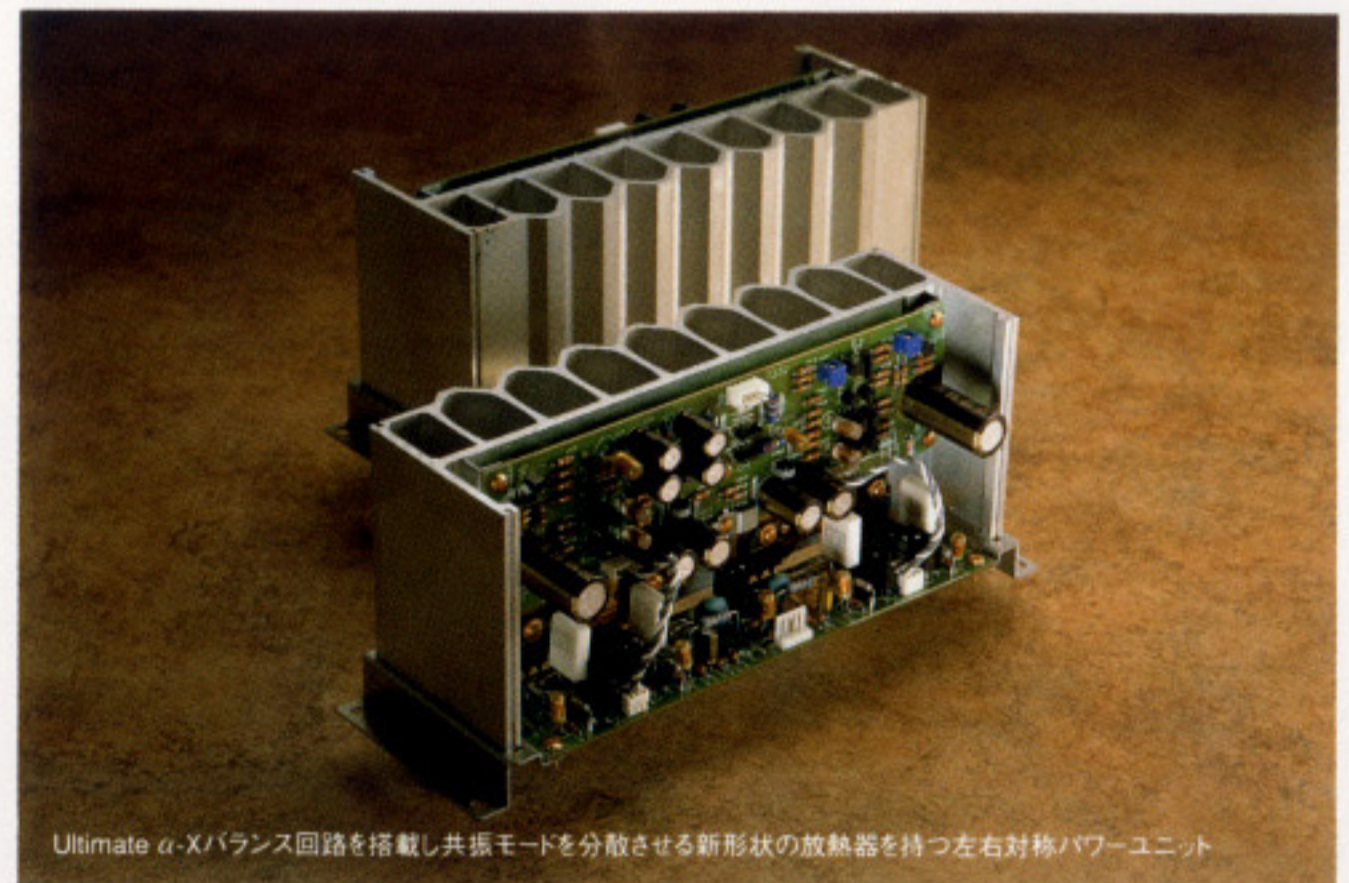
プリドライブ段には位相反転なしで \oplus \ominus の出力を取り出すことが可能なNEWダイヤモンド差動回路を搭載。瞬間的に変化する入力信号に対して優れた応答性を持ち、常に安定した大電流を供給できます。さらにTIM歪率の発生を測定限界値以下に抑えています。

**オーディオ用バイポーラトランジスターの最高峰
NM-LAPTをパワーデバイスに採用。**

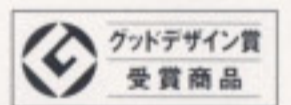
パワーデバイスは、NM-LAPT(ノンマグネティック・リニアアンプリフィケーション・パワートランジスター)を採用。優れた高周波特性と大きな電流限界値を獲得し、超高域に至るまでのリニアな入出力特性を発揮します。

**理想的な重量バランスで振動を抑える筐体設計、
強化ツインモノラルコンストラクション。**

トランスや電解コンデンサーをシャーシの中央に、L・Rの各パワーユニットを左右対称にレイアウト。ステレオ再生の定位に影響するL・Rの干渉を防ぎ、電源系と信号系で発生する振動を構造面から制御しています。



Ultimate α -Xバランス回路を搭載し共振モードを分散させる新形状の放熱器を持つ左右対称パワーユニット



新発想。独創の2トランス構成でファイナル段をセパレート化。 理想的な動作環境で究極のスピーカードライブを実現。

Lチャンネル用
新開発電解コンデンサー
12,000 μ F/63V

Rチャンネル用
新開発電解コンデンサー
12,000 μ F/63V

ファイナル段への専用電源部として左右独立で搭載したオリジナル電源ブロックコンデンサー。低倍率の音質箱に加えセパレータ、ブレーン箱を巻き込んだ新開発カスタム仕様。常にクリーンで安定した大電流を供給。また、ファイナル段への電源を供給する給電ワイヤーを電解コンデンサーから直接ホットアンプ・コールドアンプに接続し動作性能の正確性を確保。

Lチャンネル用
パワーユニット
ホットアンプ
コールドアンプ

Rチャンネル用
パワーユニット
ホットアンプ
コールドアンプ

L・Rに電源分離したパワーアンプのファイナル段に電流を供給する大容量EIコアトランス。効率の優れた低損失のコア材を新たに採用し、微小な振動でもシャーシに伝えないメカニカルフローティング方式により装着。パワーアンプのファイナル段への電源供給を独立させるという独自の回路構成により、もっともアクティブに動作する環境への安定した電源供給を実現。

電圧動作回路用として、完全にシールドされてフローティング状態で取り付けられた新開発トイダルトランス。入力段・ドライバー段の電源として、ファイナル段の影響を受けない高性能で安定した電源を供給。EIコアトランスとの間に空間的距離が取り、リーケージフラックスの干渉や振動の影響が極小になる最良の場所としてフロントパネルの裏側に装着。ラインアンプ、イコライザーへの電源も供給。

**新開発の電源ブロックコンデンサーを搭載した
完全分離独立型クローズドループ構成のNEW α -Xバランス電源。**

独創の2トランス電源回路により、NEW α -Xバランス電源がさらに進化。ファイナル段を左右独立バランス型クローズ、ブリッドライブ段を上下対称バランス型定電流電源とし、さらにブリッドライブ段とファイナルステージの電源自体をトランスから完全分離した完全独立型のクローズドループ構成としています。さらに、従来の高音質

カスタムパーツに加え、ファイナルステージへの専用電源部となる電解コンデンサーには、低倍率の音質箱に加えセパレータ、プレーン箔を巻き込んだ、最新仕様のオリジナル電源ブロックコンデンサーを搭載。大電流の供給だけでなく、クリーンさと安定性を追求しています。



クリーンで安定した大電流を供給する
新開発のカスタム仕様電源ブロックコンデンサー

**電源系の振動をシャーシに伝えないための
メカニカルフローティング方式。**

サンスイは、音楽の純度を損なう振動に対して、常に細心の工夫を凝らし、大きな成果を発揮しています。それが、強化ツイン・モノラル・コンストラクションやアイソレーテッド・メカニカル・フィードバックなどの独創技術。そして、最大の振動発生源である電源トランスに対しては、メカニカルフローティング方式を採用。トランスをシャーシからフロートさせた状態で取り付け、構造的に電源系の振動による音質への機械的な干渉をシャットアウトすることに成功しています。

**パワートランジスタによる共振作用を効果的に抑え
干渉による歪を制御する新形状放熱器。**

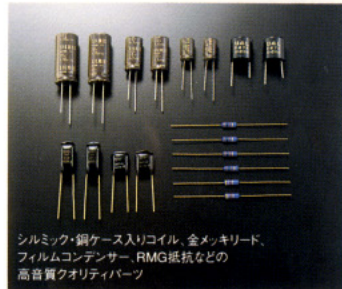
パワートランジスタが直接とりつけられている放熱器は、音楽信号による振動も直接伝わってしまいます。そこで、サンスイは振動の発生・共振を最小限におさえる、新形状放熱器を開発。放熱効果の向上はもちろんのこと、振動の共振作用を効果的に分散させ、電源系が原因の振動とその音楽信号への干渉を基本構造から解決しています。

[その他の特徴] ●CD/LINE対応パワーアンプダイレクト入力●9系統入力端子 (PHONO、TUNER、CD、LINE、MD/TAPE-1・2、PROCESSOR、POWER AMP DIRECT/CD DIRECT、LINE DIRECT) ●楕円インシュレーター ●フオノコライザー ●MC・MM ●レックセクター ●6連ディテントボリューム ●オール金メッキ入力端子 ●大型スピーカーターミナル ●極性表示付極太電源コード/ACアウトレット ●ACインレット

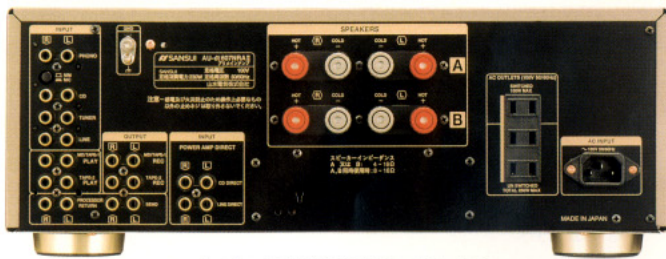
- 主要規格 [パワーアンプ部] ●実効出力 (10Hz~20kHz、両チャンネル同時動作): 100W+100W (6 Ω)、80W+80W (8 Ω) ●全高調波歪率 (実効出力時): 0.003%以下 (8 Ω) ●混変調歪率: 0.003%以下 (8 Ω) ●ダンピングファクター: 150 (8 Ω) ●周波数特性 (1W): DC~300kHz (+0dB、-3dB) ●入力感度/入力インピーダンス (1kHz): 1V/10k Ω ●SN比 (Aネットワーク): 120dB以上 ●ダイナミックパワー: 310W (2 Ω)、210W (4 Ω)、150W (6 Ω) ●TIM歪 (SAWTOOTH): 測定限界値以下 ●スルーレイト: 180V/ μ sec ●ライズタイム: 0.6 μ sec [プリアンプ部] ●入力感度/入力インピーダンス (1kHz): PHONO (MM) \cdot 2.5mV/47k Ω 、PHONO (MC) \cdot 300 μ V/100 Ω 、CD、TUNER、LINE、MD/TAPE-1、TAPE-2 \cdot 150mV/20k Ω ●PHONO最大許容入力: MM (THD0.01%) \cdot 210mV、MC (THD0.1%) \cdot 21mV ●周波数特性 (1W): PHONO (MM) \cdot 20Hz~20kHz (\pm 0.2dB)、CD、TUNER、LINE、MD/TAPE-1、TAPE-2 \cdot DC~300kHz (+0dB、-3dB) ●SN比 (Aネットワーク): PHONO (MM) \cdot 88dB以上、PHONO (MC) \cdot 70dB以上、CD、TUNER、LINE、MD/TAPE-1、TAPE-2 \cdot 110dB以上 ●トーンコントロール: BASS最大変化量 \cdot \pm 6dB (50Hz)、TREBLE最大変化量 \cdot \pm 6dB (15kHz) ●サブソニックフィルター: 16Hz (-3dB)、6dB/oct ●ラウドネス: +6dB (50Hz)、+4dB (10kHz) [その他] ●定格消費電力: 230W ●外形寸法: 432 (W) \times 165 (H) \times 450 (D) mm ●質量: 19.0kg



振動を分散させ、吸収する特殊な素材と構造の楕円インシュレーター

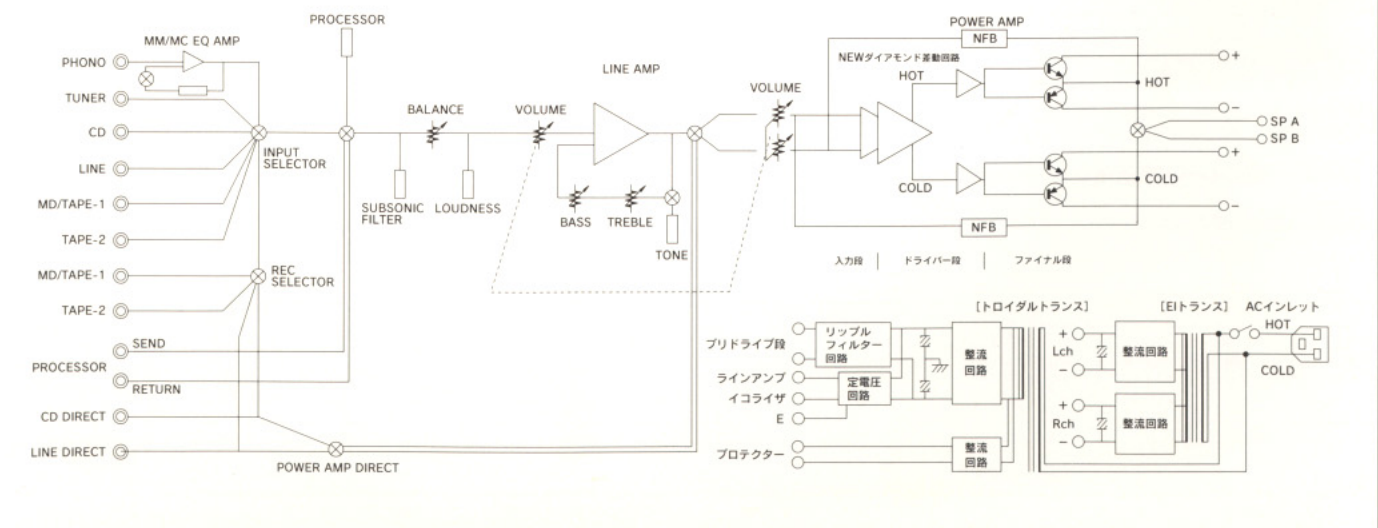


シルミック・銅ケース入りコイル、全メッキリード、フィルムコンデンサー、RMG抵抗などの高音質クオリティパーツ



オール金メッキ入力端子を装着したリアパネルレイアウト

ブロックダイアグラム



微小信号の解像度を極限まで究めた緻密な表現力。新しい

つねにオーディオの未来を見据え、

プリメインアンプの最高峰として

シーンを塗り替えてきた歴代「907」モデル。

その歴史が受け継いできた幾多の叡知を完成させながら、

いま、アンプテクノロジーのさらなる極みへ。

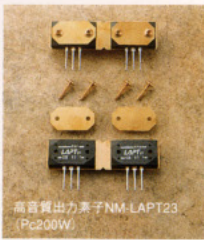
AU-α907NRA。驚異的な音像定位と

透明感が織りなす至高の表現力が、ここに 있습니다。

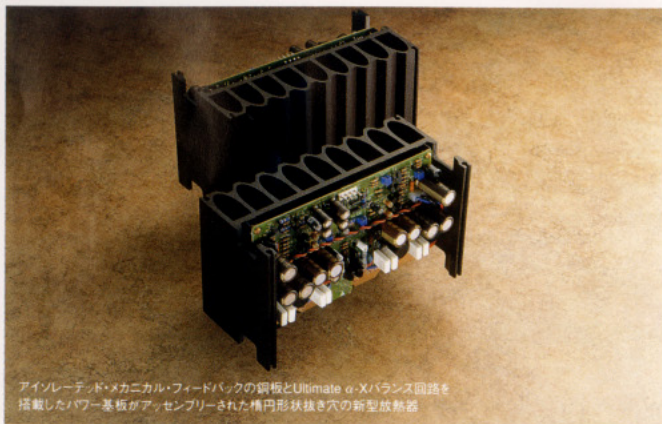
かつてない究極のバランスアンプ回路に

ハイエンドモデル用・非鉄構造の最高峰NM-LAPTを搭載。

サンスイの独創技術の粋を集めたUltimate α-Xバランス回路を搭載。ドライバー段の電流マージンを従来の2倍に高めAクラス動作とし、伝送・増幅過程の全てで、回路そのものの卓越した動特性とワイドレンジ・ハイスピード化を実現。ファイナルステージは、構成をシングルドライブバランスプッシュプルに変更し、パワーアンプB-2302に使用していた大電力増幅に適したPc(コレクタ損失)200WのNM-LAPTを搭載。実動作時の電流余裕が向上し極めてにじみの少ない再生を可能にしています。強力電源部には、総重量13kgの高性能パワートランスを採用。4重構造のシールド内部に高密度充填剤を封入することで、動作時の振動を抑え電流の安定供給能力を大幅に高めました。



高音質出力素子NM-LAPT23 (Pc200W)



アイソレートッド・メカニカル・フィードバックの銅板とUltimate α-Xバランス回路を搭載したパワー基板がアセンブリーされた楕円形状抜き穴の新型放熱器

電源系の振動による影響と放熱器の不要振動を根本的に解決。

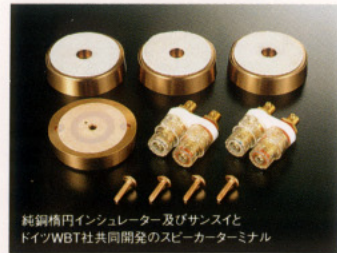
微小レベルに至るまで、音の透明感が飛躍的に向上。

907NRAでは最大の振動発生源といえる電源トランスの取り付けをシャーシからフローティング。電源系の振動をシャーシに対して遮断し、機械的な干渉を排除しています。また、パワートランスに直接取り付けられることで、共振板となってしまう放熱器を徹底的に見直し、共振作用を効果的に分散。電源系・信号系の振動を構造的に制御した強化ツイン・モノラル・コンストラクションや振動の伝達ルートを効果的に遮断したアイソレートッド・メカニカル・フィードバックと併せ、万全の振動対策で理想的な音場性能を実現しています。

〔WBTスピーカーターミナルをはじめ厳選された最新の高品位パーツ。〕

音質を決定するポイントとなるパーツには、非磁性体化、低インピーダンス化、防振対策などを徹底。音楽信号の伝達経路には、金メッキリード

のコンデンサー・フィルムコンデンサー・抵抗などサンスイのVINTAGEシリーズで開発された最高水準のものを理想的な組合せで使用しています。スピーカーとのコネクには、信号ロスの少ないドイツWBT社製のOFC合金・24カラット硬化金メッキ端子を採用。バナナプラグ接続にも対応します。優れた振動減衰特性を發揮する本皮使用の純銅楕円インシュレーター、アルミ無垢削りだしボリュームつまみなど、細部まで音の純度を守るためのきめ細かな配慮を行っています。



純銅楕円インシュレーター及びサンスイとドイツWBT社共同開発のスピーカーターミナル



金メッキリードの高音質 NEWTトップクオリティパーツ

〔 バランス/CD/LINE対応のパワーアンプダイレクト入力。 〕

音楽信号を入力から出力まで最短距離で結び、高純度伝送・増幅。プリアンプ部回路を通さずに、3系統のダイレクト入力に接続された信号を直接パワーアンプ部に送りこみます。また、バランス入力端子も装備し、システム全体の理想的なバランス動作環境を構築することができます。

〔 MC・MMカートリッジ対応フォノイコライザー部。 〕

フォノイコライザー部の性能も重視しレベルアップ。MC・MMカートリッジ両方に対応し、高音質のアナログ再生を実現します。

〔 トーンの微妙な調整が自在の低歪・高音質トーンコントロール。 〕

BASS・TREBLEともに±6.0dBの範囲で、無段階のトーン調整が可能。音楽信号の純度を損なわずに、最適な音場づくりが行えます。



Integrated Amplifier
AU-α907
Ultimate α-X Balance

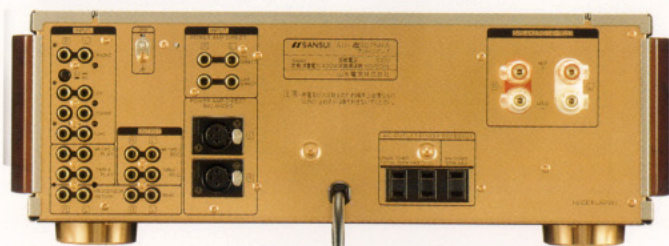
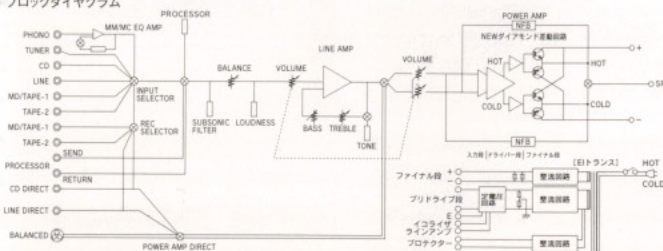
音の歴史を創るフラッグシップモデル。

【その他の特徴】●10系統入力端子 (PHONO、TUNER、CD、LINE、MD/TAPE-1・2、PROCESSOR、POWER AMP DIRECT/BALANCED&CD DIRECT、LINE DIRECT) ●純銅楕円インシュレーター●レックセレクター●金メッキRCA端子●6連ディテントボリューム●大型金メッキスピーカーターミナル●銅粉入り3分割ボンネット●リアルサイドウッド●極性表示付極太電源コード/ACアウトレット

■主要規格 [パワーアンプ部] ●実効出力 (10Hz~20kHz、両チャンネル同時動作): 190W+190W (6Ω)、160W+160W (8Ω) ●全高調波歪率 (実効出力時): 0.003%以下 (8Ω) ●混変調歪率: 0.003%以下 (8Ω) ●ダンピングファクター: 150 (8Ω) ●周波数特性 (1W): DC~300kHz (+0dB、-3dB) ●入力感度/入力インピーダンス (1kHz): 1V/10kΩ ●SN比 (Aネットワーク): 120dB以上 ●ダイナミックパワー: 580W (2Ω)、390W (4Ω)、310W (6Ω) ●TIM歪 (SAWTOOTH): 測定限界値以下 ●スループット: 200V/μsec ●ライズタイム: 0.5μsec [プリアンプ部] ●入力感度/入力インピーダンス (1kHz): PHONO (MM)・2.5mV/47kΩ、PHONO (MC)・300μV/100Ω、CD、TUNER、LINE、MD/TAPE-1、TAPE-2・150mV/20kΩ ●PHONO最大許容入力: MM (THD0.1%)・210mV、MC (THD0.1%)・21mV ●周波数特性 (1W): PHONO (MM)・20Hz~20kHz (±0.2dB)、

CD、TUNER、LINE、MD/TAPE-1、TAPE-2・DC~300kHz (+0dB、-3dB) ●SN比 (Aネットワーク): PHONO (MM)・90dB以上、PHONO (MC)・75dB以上、CD、TUNER、LINE、MD/TAPE-1、TAPE-2・110dB以上 ●トーンコントロール: BASS最大変化量・±6dB (50Hz)、TREBLE最大変化量・±6dB (15kHz) ●サブソニックフィルター: 16Hz (-3dB)、6dB/oct ●ラウドネス: +4dB (50Hz)、+3dB (10kHz) [その他] ●定格消費電力: 400W ●外形寸法: 462 (W) × 165 (H) × 448 (D) mm ●質量: 33.0kg

ブロックダイアグラム



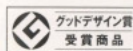
金メッキWBTスピーカーターミナル、オール金メッキRCA端子を装着した銅メッキリアパネルレイアウト



高性能電源用電解コンデンサーとメカニカルフローティングの高密度4重構造大型トランスから成る超強力電源部をセンターに配置した強化ツイン・モノラル・コンストラクションにより卓越した音像定位を実現

Integrated Amplifier AU-@907NRA

標準価格 ¥300,000 (税別) GOLD



ifier
A
l Circuit



静寂、そして迫真のダイナミズム。音楽を極める存在感。

圧倒的なスピーカードライブ能力、緻密な音像定位と卓越のレスポンス。

高密度のエネルギー感と生命の繊細さに満ちた表現力は、音楽との真の出逢いを約束します。

【伝送・増幅過程の全てで卓越した動特性とワイドレンジ化を実現。】

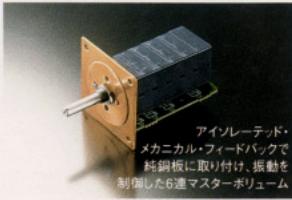
Ultimate α -X バランス回路が、音の入口から出口まで、動的歪ゼロの絶対的動作環境を実現。瞬間的に変化する音楽信号に卓越したレスポンスで大電流を供給し、圧倒的なスピーカードライブ能力を実現しています。



新形状放熱器を持つ左右対称パワーユニット

【独創技術により構造体におけるアンプの振動問題を解決。】

メカニカルフローティング方式の電源トランスの取り付け、共振作用を効果的に分散する新形状の放熱器により、電源系の振動を基本構造から解消しました。筐体設計により振動を抑える強化ツイン・モノラル・コンストラクション、振動の伝達経路も効果的に遮断するアイソレーテッド・メカニカル・フィードバックと併せ、万全の振動対策を行っています。



アイソレーテッド・メカニカル・フィードバックで純銅板に取り付け、振動を制御した6連マスターボリューム

【バランス/CD/LINE対応のパワーアンプ・ダイレクト入力。】

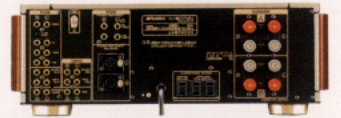
3系統のダイレクト入力に接続された高音質な音楽ソースをパワーアンプ部に直結。バランス出力を持つ外部機器と接続すれば、理想的な音楽再生システムを構築できます。

[その他の特徴] ●10系統入力端子 (PHONO、TUNER、CD、LINE、MD/TAPE-1・2、PROCESSOR、POWER AMP DIRECT/BALANCED&CD DIRECT、LINE DIRECT) ●楕円インシュレーター ●フォノイコライザー MC・MM ●レックセクター ●6連ディテントボリューム ●金メッキ入力端子 ●大型スピーカーターミナル ●3分割ボンネット ●リアルサイドウッド ●極性表示付極太電源コード/ACアウトレット

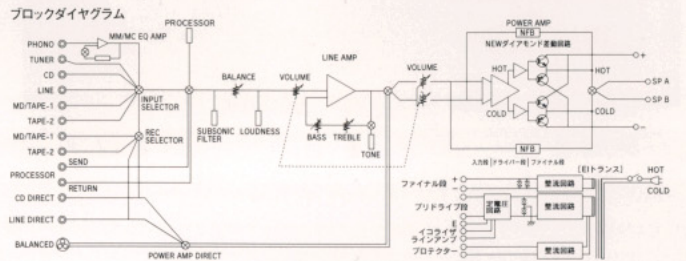
■主要規格 [パワーアンプ部] ●実効出力 (10Hz~20kHz、両チャンネル同時動作): 160W+160W (6 Ω)、130W+130W (8 Ω) ●全高調波歪率 (実効出力時): 0.003%以下 (8 Ω) ●混交調波歪率: 0.003%以下 (8 Ω) ●ダンピングファクター: 150 (8 Ω) ●周波数特性 (1W): DC~300kHz (+0dB、-3dB) ●入力感度/入力インピーダンス (1kHz): 1V/10k Ω ●SN比 (Aネットワーク): 120dB以上 ●ダイナミックパワー: 405W (2 Ω)、320W (4 Ω)、210W (6 Ω) ●TIM歪 (SAWTOOTH): 測定限界値以下 ●スルーレイト: 200V/ μ sec ●ライズタイム: 0.5 μ sec [プリアンプ部] ●入力感度/入力インピーダンス (1kHz): PHONO (MM)・2.5mV/47k Ω 、PHONO (MC)・300 μ V/100 Ω 、CD、TUNER、LINE、MD/TAPE-1、TAPE-2・150mV/20k Ω ●PHONO最大許容入力: MM (THD0.01%)・210mV、MC (THD0.1%)・21mV ●周波数特性 (1W): PHONO (MM)・20Hz~20kHz (\pm 0.2dB)、CD、TUNER、LINE、MD/TAPE-1、TAPE-2・DC~300kHz (+0dB、-3dB) ●SN比 (Aネットワーク): PHONO (MM)・88dB以上、PHONO (MC)・70dB以上、CD、TUNER、LINE、MD/TAPE-1、TAPE-2・110dB以上 ●トーンコントロール: BASS最大変化量 \pm 6dB (50Hz)、TREBLE最大変化量 \pm 6dB (15kHz) ●サブニックフィルター: 16Hz (-3dB)、6dB/oct ●ラウドネス: +6dB (50Hz)、+4dB (10kHz) [その他] ●定格消費電力: 330W ●外形寸法: 462(W)×165(H)×446(D)mm ●質量: 23.6kg



カスタムメイドの強力電源部を中央に、パワーユニットを左右対称に配置し、メカニカルフローティング方式を採用することで電源系の振動を制御



オール金メッキ入力端子、バランス入力端子を装備したリアパネルレイアウト



Integrated Amplifier AU- α 707NRA

標準価格 ¥200,000 (税別) GOLD



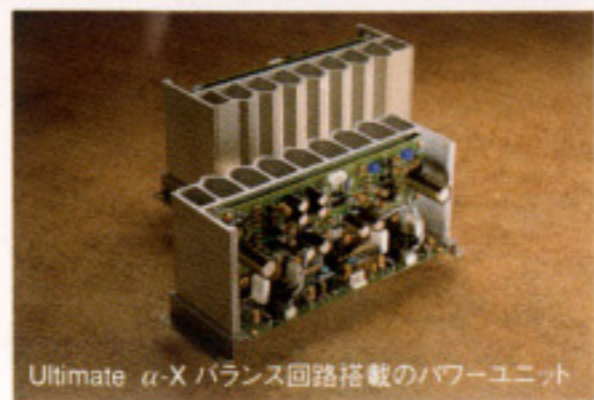
音楽の歓びが広がる。プリメインアンプの新スタンダード、誕生。

プリメインアンプとしての優れた素質を凝縮したハイコストパフォーマンスモデル。

そのダイナミックな音楽表現力は、NRAシリーズがもつ卓絶したポテンシャルの証明です。

〔ゼロ・ダイナミック・ディストーションの回路で迫力のスピーカードライブを実現。〕

Ultimate α -X バランス回路が、入力から出力に至る伝送・増幅過程のすべてにおいて、驚異的な動特性を獲得。NEWダイヤモンド差動回路により、瞬時的な音楽信号に対する大電流供給能力とフレキシブルな応答性を発揮し、聴覚上有害なTIM歪も測定限界値以下に抑えます。また、強力での確かなエネルギー供給が求められる電源部には、アースから完全独立のクローズドループ構成とするNEW α -X バランス電源を搭載し、電源のアンバランスなどから生じる音楽信号への悪影響を抑制。ダイナミックに変化する音楽信号をストレートに増幅する卓越した電流レスポンスにより、きめ細かでパワフルなスピーカードライブ能力を発揮します。



Ultimate α -X バランス回路搭載のパワーユニット

〔音楽信号による共振を基本構造から解消する新形状の放熱器を採用。〕

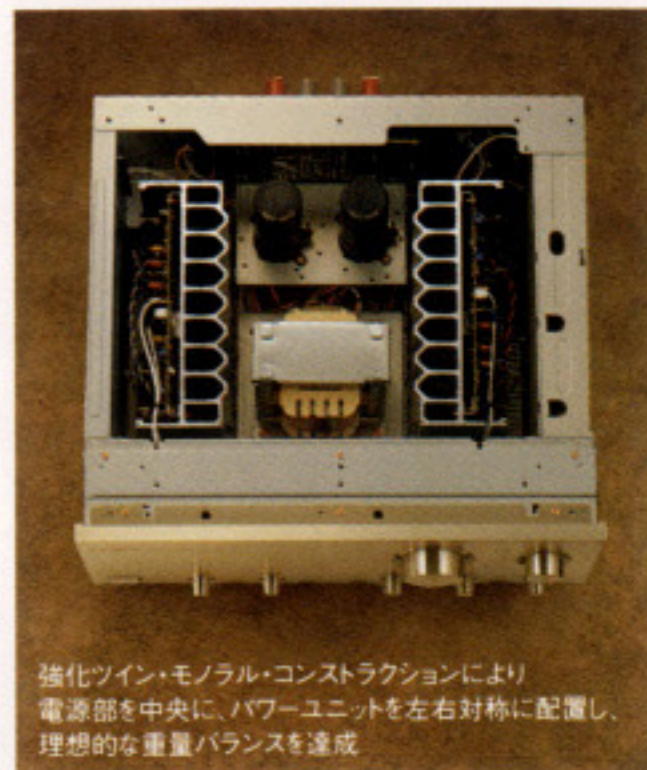
507NRAには、振動の発生を極小に抑えるために新形状の放熱器を採用。放熱効果に加え、共振作用を効果的に分散させています。また、強化ツイン・モノラル・コンストラクションやアイソレーテッド・メカニカル・フィードバックと組み合わせることで、伝達経路から伝播・共振する電源系の振動や音楽信号の干渉を効果的に遮断。音質劣化を未然に防ぎます。



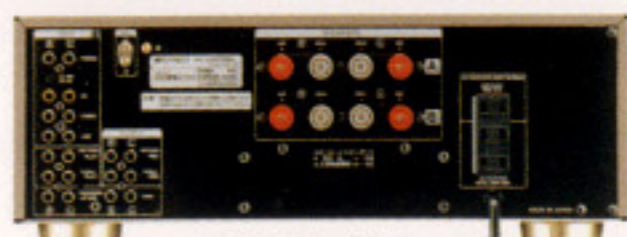
防振性能に優れた高音質の2連ディテントボリューム

〔その他の特徴〕 ●7系統入力端子(PHONO、TUNER、CD、LINE、MD/TAPE-1・2、PROCESSOR) ●精円インシュレーター ●フォノイコライザー MC・MM ●レックセレクター ●2連ディテントボリューム ●大型スピーカーターミナル ●極性表示付極太電源コード/AC アウトレット

■主要規格 [パワーアンプ部] ●実効出力(10Hz~20kHz、両チャンネル同時動作): 80W+80W(6 Ω)、60W+60W(8 Ω) ●全高調波歪率(実効出力時): 0.003%以下(8 Ω) ●混変調歪率: 0.003%以下(8 Ω) ●ダンピングファクター: 150(8 Ω) ●周波数特性(1W): DC~300kHz(+0dB、-3dB) ●SN比(Aネットワーク): 120dB以上 ●ダイナミックパワー: 280W(2 Ω)、180W(4 Ω)、130W(6 Ω) ●TIM歪(SAWTOOTH): 測定限界値以下 ●スルーレイト: 180V/ μ sec ●ライズタイム: 0.6 μ sec [プリアンプ部] ●入力感度/入力インピーダンス(1kHz): PHONO(MM)・2.5mV/47k Ω 、PHONO(MC)・300 μ V/100 Ω 、CD、TUNER、LINE、MD/TAPE-1、TAPE-2・150mV/20k Ω ●PHONO最大許容入力: MM(THD0.01%)・210mV、MC(THD0.1%)・21mV ●周波数特性(1W): PHONO(MM)・20Hz~20kHz(\pm 0.2dB)、CD、TUNER、LINE、MD/TAPE-1、TAPE-2・DC~300kHz(+0dB、-3dB) ●SN比(Aネットワーク): PHONO(MM)・88dB以上、PHONO(MC)・70dB以上、CD、TUNER、LINE、MD/TAPE-1、TAPE-2・110dB以上 ●トーンコントロール: BASS最大変化量 \pm 6dB(50Hz)、TREBLE最大変化量 \pm 6dB(15kHz) ●サブソニックフィルター: 16Hz(-3dB)、6dB/oct ●ラウドネス: +8dB(50Hz)、+4dB(10kHz) [その他] ●定格消費電力: 160W ●外形寸法: 432(W)×165(H)×450(D)mm ●質量: 15.5kg

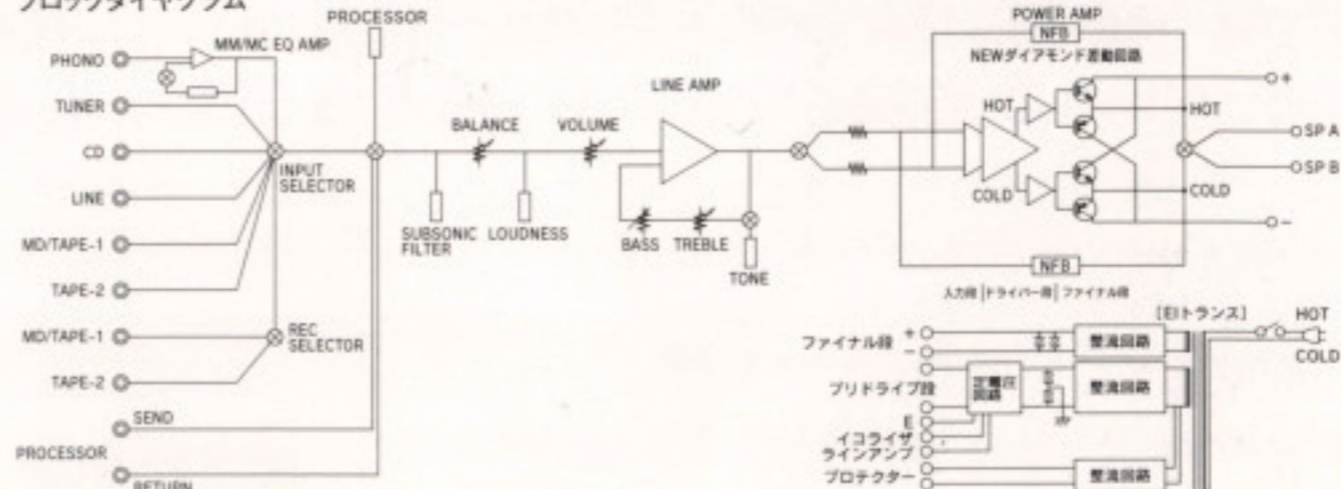


強化ツイン・モノラル・コンストラクションにより電源部を中央に、パワーユニットを左右対称に配置し、理想的な重量バランスを達成



リアパネルレイアウト

ブロックダイアグラム



Integrated Amplifier AU- α 507NRA

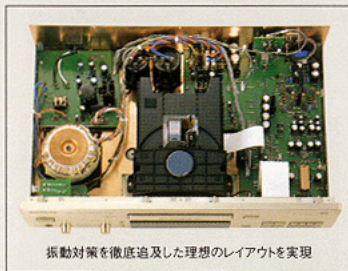
標準価格 ¥93,000(税別) GOLD



デュアル24bitDAC&トロイダルトランス搭載。 高精度3次元ステレオ音像を再現し、アンプの能力を最大限に引き出す。

ディスクに記録されたデジタル信号を生きた音楽信号に変換し、ステレオの音像を正しくアンプに出力する……。CD-α607に求めたのは、CDプレーヤーのトータルな性能を徹底的に見つめ直すこと。それは、サンスイのビュアンプづくりで培ってきた独創的なオーディオ技術と先進のデジタル技術の融合でした。デジタル部には、高解像度のデジタル処理でCDの再生音を飛躍的に高めるHDCDデコーダーを搭載。D/Aコンバーターには、補正やプロセッシングなしで微小レベル信号の再生能力を大幅に

向上させたマルチビット方式の高精度デュアル24bitDACを採用。DAC方式によるゼロクロス歪、ディグリッチの歪を発生しないダイナミック特性と音質性能を発揮します。電源部には、トランスの中で最高の電気性能を誇り、歪のない電圧変換を実現するトロイダルトランス、ハイエンドクラスのシルミック電源用電解コンデンサー2本を採用。超高性能電源として、広帯域でリニアリティに優れたクリーンな電流を供給します。出力アンプには、前段がデュアルFET入力、後段が超低歪・高速デュアルオペアンプにより構成。ピュアな音楽信号を理想的な状態で出力します。さらに独自のメカニカルフローティングで機能分離振動対策を実現したダブルシャシー構造など、サンスイの独創的なオーディオ技術を惜しみなく投入。想像を超える音場再生を実現します。



振動対策を徹底追及した理想的レイアウトを実現



Compact Disc Player

CD-α607

HDCD NEW 標準価格 ¥98,000 (税別) GOLD

[製品特徴] ●デジタルアッテネーター (本体およびリモコンで0dB〜24dBまで1dBステップで可変可能) ●35キーリモコン標準装備 ●新メカニズム採用のデジタルサーボ (ディスク毎に最適なサーボ調整が可能) [主要規格] ●周波数特

性:4Hz〜20kHz (±0.3dB) ●全高調波歪率:0.0018%以下 (1kHz) ●SN比:116dB以上 ●ダイナミックレンジ:100dB以上 ●デジタルアッテネーター:0dB〜24dB ●ワウ・フラッター:測定限界値以下 ●出力電圧:2V ●定格消費電力:10W ●外形寸法:432 (W) × 111 (H) × 288 (D) mm ●質量:8.0kg

デュアル20bitサインマグニチュード DAC&HDCDデコーダー搭載。 デジタルの最先端とサンスイの独創技術を結集。

卓越した分解能力により自然な再生音を可能にする20bitサインマグニチュードDACと、CDの音質を飛躍的に高めるHDCDデコーダーを搭載したCDプレーヤー。メカニカルフローティングによる徹底的な振動・干渉対策、クラス最強の4分割高性能電源部など、動作環境においても音質性能を磨き上げました。次代を見据えたデジタル技術と、サンスイ独自のオーディオ技術を高次元で融合し、クラスを越えた驚異的な再生能力を実現します。

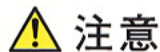


[主要規格] ●周波数特性:4Hz〜20kHz (±0.5dB) ●全高調波歪率:0.0018%以下 (1kHz) ●SN比:112dB以上 ●ダイナミックレンジ:100dB以上 ●デジタルアッテネーター:0dB〜24dB ●ワウ・フラッター:測定限界値以下 ●出力電圧:2V ●定格消費電力:13W ●外形寸法:432 (W) × 111 (H) × 288 (D) mm ●質量:5.4kg

Compact Disc Player

CD-α507

標準価格 ¥69,000 (税別) GOLD



注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読み下さい。「水、湿気、湯気、ほこり、油煙」等の多い場所に設置しないで下さい。「火災、感電、故障」等の原因となることがあります。

●HDCD[®]及びHigh Definition Compatible Digital[®]は、Pacific Microsonics Inc.の登録商標です。●あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかに著作権上、権利者に無断では使用できません。なお、デジタル録音機器の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれております。(お問い合わせ先:(社)私的録音補償金管理協会 電話03-5353-0336) ●このカタログに掲載した製品写真は、印刷のため実際の色と異なる場合があります。●改良のため、予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。●サンスイ製品には、一部を除いて保証書がついています。お買い求めの販売店で、記入事項を確認の上、大切に保管してください。●補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後、インテグレートドアンプ・CDプレーヤー8年、MDプレーヤーは6年です。●価格はすべて標準価格で表示しています。●カタログに掲載しております商品の価格には消費税は含まれておりません。ご購入の際、消費税が付加されますのでご承知をお願いします。●カタログのご請求は、山水電気(株)国内営業部カタログセンター(〒187-0011 東京都小平市鈴木町1-153)までハガキでお申し込みください。●このカタログの内容についてのお問い合わせは、お近くの販売店にご相談ください。もし販売店でおわかりにならない場合は、「サンスイ・カスタマーサービスセンター」電話042-342-1757(FAX.042-342-5672)へおたずねください。

お買い上げは信用ある当店で

SANSUI 山水電気株式会社

〒187-0011 東京都小平市鈴木町1-153

ホームページ <http://www.sansui-jpn.co.jp/>